



FLアジャスタブルライダーバックレストマウントキット

概略

キット番号

54099-10

適合モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.com内のパーツ&アクセサリページ(英語版のみ)をご覧ください。

装着に必要となる追加パーツ

このキットを取り付けるには、FLアジャスタブルライダーバックレストキットを別途購入する必要があります。ハーレーダビッドソン正規販売網店にお問い合わせください。

▲ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00308b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、お持ちの車両のサービスマニュアルが必要です。サービスマニュアルは最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店でお買い求めいただけます。

キット内容:

「図9」および「表1」を参照してください。

取り外し

1. サーマニュアルの説明に従って、既存のシートおよびグラブストラップ(装備車の場合)を取り外します。
2. サーマニュアルを参照し、左サイドカバーとバッテリーを取り外します。
3. 「図5」を参照。プラスチックスパークプラグワイヤークリップを、フレームプレートのアジャストメントハンドルブラケットが取り付けられる予定の場所にある穴から引き抜きます。プラスチックホースクリップを廃棄します。
4. ミッドフレームエアデフレクターの左上にあるマウントボルトとワッシャーを取り外します。取り付け用に保管します。
5. グラブレール装備車の場合: 「図1」を参照してください。グラブレールスクリーン(1)を取り外し、廃棄します。

6. バンクアングルセンサー(BAS)の上にあるワイヤーハーネスリテンションクリップを取り外します。クリップを廃棄します。
7. 2009~2018年式モデル: BASブラケット(4)を固定しているスクリーン(3)を取り外します。

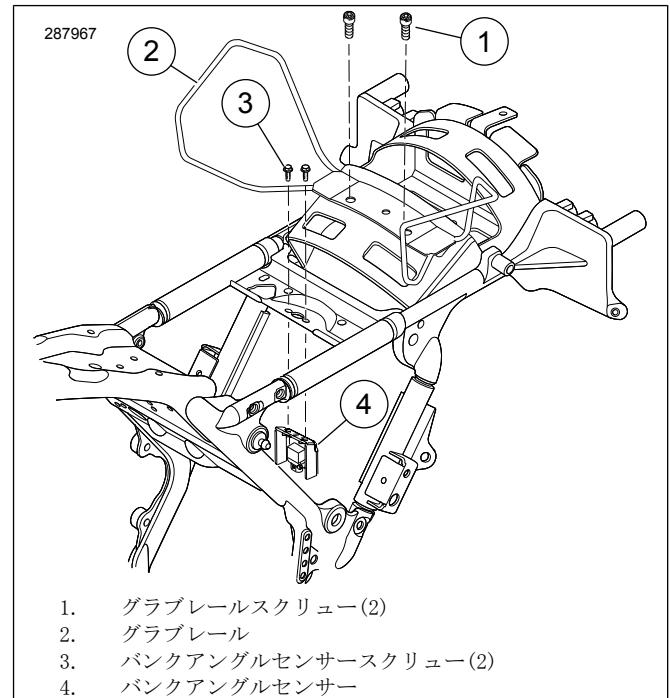


図1。バンクアングルセンサースクリーンの取り外し

取り付け

1. 図2マウントホール(2)にクリップナット(1)を取り付けます。クリップナットホールをアライメントホール(3)に合わせます。ミッドフレームエアデフレクターキットに付属の説明書に従って、4つのセルフクリンチングスペシャルナットを取り付けます。
2. バックレストマウントベースが干渉しないように、電装コネクタを動かします。
3. 図3 マウントブラケット(8)をスクリーン(6)とフランジナット(7)でマウントベース(4)に取り付けます。スクリーンを締め付けます。

トルク: 8-11 N·m (72-96 in-lbs) マウントブラケットをマウントベースに取り付けるスクリーン

注記

マウントブラケットをBASに取り付けるには、指定されたスクリーンのみをご使用ください。

4. 図3フロントマウントブラケット(8)を取り付けます。

注記

フロントマウントブラケットをBASブラケットに取り付けるには、指定されたスクリーのみをご使用ください。

- a. 2009～2018年式モデル：BASブラケットを所定の位置に固定して、フロントマウントブラケット(8)をフランジスクリー(5)を使用して取り付けます。締め付ける。
トルク：8.1-12.2 N・m (71.7-108.0 in-lbs)
- b. 2019年～現行のモデル：フランジスクリー(5)とフランジナット(10)を使用して、フロントマウントブラケット(8)を取り付けます。締め付ける。
トルク：8.1-12.2 N・m (71.7-108.0 in-lbs)

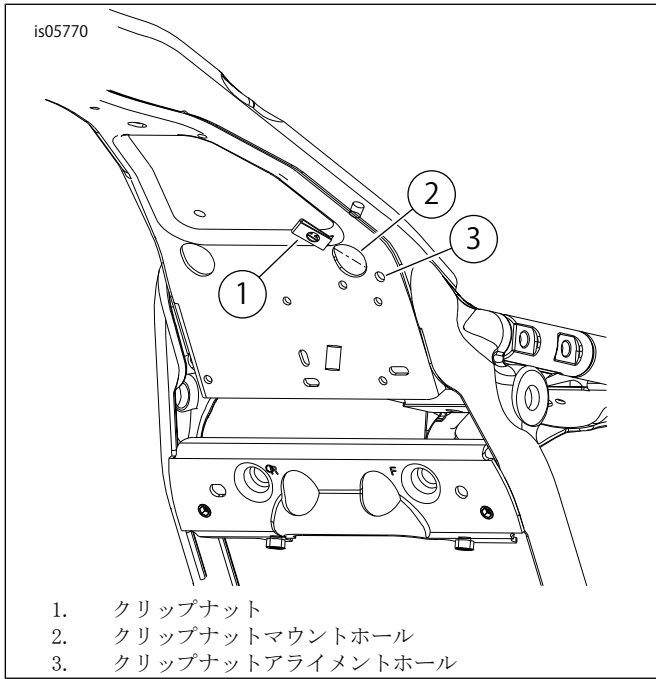


図2。クリップナットの取り付け

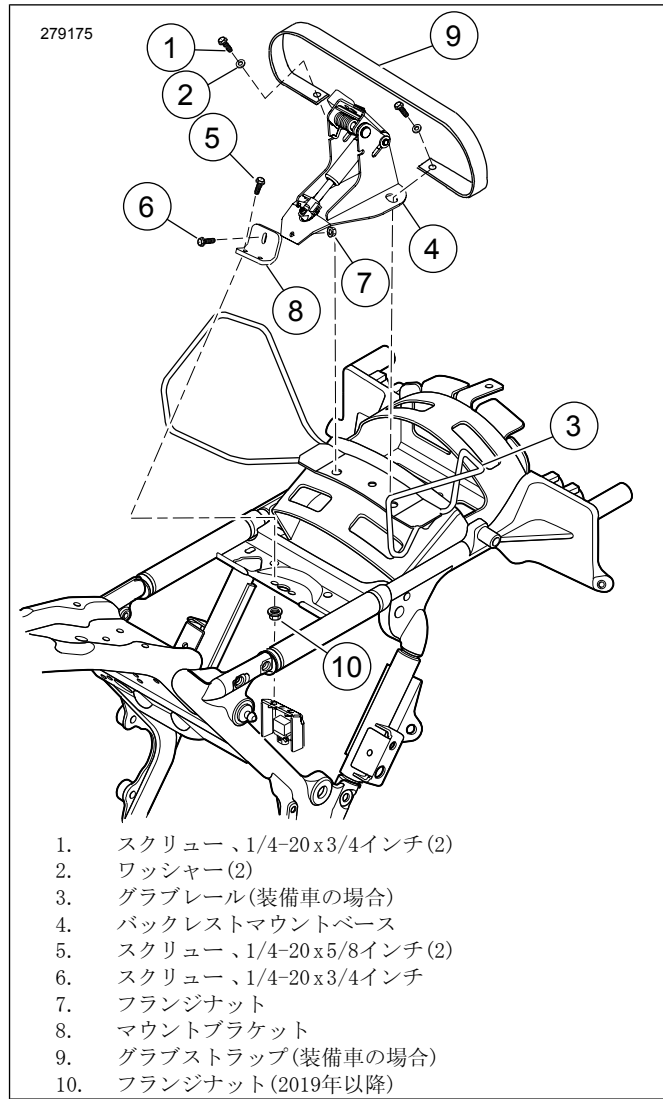


図3。バックレストマウントベースの取り付け

- 5. リアマウントスクリー(1)を締め付けます。
トルク：7-11 N・m (60-96 in-lbs) ロックナット
- 6. フロントマウントスクリー(5)を締め付けます。
トルク：8-12 N・m (72-108 in-lbs) マウントボルト
- 7. 図9 ケーブル付きアクチュエーターハンドル(13)をアクチュエーターハンドルブラケット(12)にスクリー(9)とロックナット(11)で取り付けます。
- 8. 図5バックレストアジャストメントケーブルがマウントブラケットに接続されていないことを確認します。アクチュエーターアッセンブリーの端から始めて、バックレストケーブルをクロスメンバープレートの下から、フレーム(5)を通して取り回します。
- 9. バッテリーコンパートメントとヒューズ/電気システムボックス間へケーブルを取り回します。ケーブルが、電気システムボックスの背面からフレームとリアフェンダーの間を通り、リアフェンダーの上部からバックレストブラケットまでくるように取り回します。

注記

ミッドフレームエアデフレクターをフレームに固定するために使用したファスナーにロックタイトを使用しない

てください。ロクティットがエアデフレクターに接触すると、損傷が発生します。

10. 図5 アクチュエーターアッセンブリー(4)ブラケットの平らな面をワイヤーの後ろでスライドさせて、デフレクターのアップマウントホールをアジャストメントハンドルブラケットのスロットに合わせます。ブラケットのフック/ベントタブがクロスメンバープレートの端に噛み合っていることを確認します。位置が合ったら、スクリューとワッシャーを挿入して締めます。

トルク: 2.8-3.9 N·m (25-35 in-lbs) スクリュー

11. 図9 キットから粘着テープ付きクリップ(8)を取り出します。アジャストメントハンドルブラケットの平らな部分の、スパークプラグワイヤー標準クリップを取り外したおおよその位置を、イソプロピルアルコールを使用して掃除します。クリップをブラケットに取り付け、スパークプラグワイヤーおよびエバポレーターチューブ(装備車の場合)をクリップを通して配線します。ワイヤーおよび/またはチューブをクリップでしっかりと留めます。
12. 図6図のように、リリースケーブル(1)をバックレストマウントベース(2)に取り付けます。付属のケーブルストラップ(3)でガススプリング(4)のシャフトにケーブルを慎重に固定します。ケーブルストラップを締め過ぎないようにしてください。
13. バッテリーおよび左側カバーを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。

シートプロテクターの取り付け

1. シートをバックレスト機構の上に一時的に取り付けます。
2. 取り付けはしますが、シートマウントハードウェアを締め付けしないでください。
3. 「バックレストの取り付け」の指示に従って、ライダーバックレストを取り付けます。
4. 図9シートプロテクター(17)を取り出します。
5. シートのプロテクターの場所を示すために、シートプロテクターにマスキングテープを貼ります。
 - a. シートプロテクターの滑らかな非粘着面にマスキングテープを貼ります。
 - b. マスキングテープは、シートプロテクターの短辺の各端から2インチ(5.1cm)はみ出ている必要があります。
6. シートプロテクターをシート開口部後部とバックレスト機構の間の上から、テープがついている端までしっかりと挿入します。この時点では、プロテクターをシートにテープで貼り付けしないでください。
7. 図8バックレストとシートを所定の位置に置き、バックレストが一番前(3)にくるまで押します。バックレスト機構はシートの下側と挿入されたシートプロテクターに対して押し付けます。

注記

シートプロテクターの目的は、バックレスト機構とシートの下側との間の早期摩耗を防ぐことです。シートプロテクターが、シート開口部内の低すぎる位置にあると、バックレスト機構が前に押されたとき、プロテクターの上端が引っ掛かり、まっすぐに戻しにくくなる恐れがあります。

8. バックレスト機構が完全に前方を向いた状態で、シートプロテクターを、最上部の端がシートポケット内の機構の後端より約1/2インチ(13mm)上に配置されるよう、調整します。
9. 決められた位置を保持するため、シートにマスキングテープを一時的に貼り付けます。
10. シートプロテクターを所定の位置にテープで留めた状態で、シートを取り外し、滑らかで清潔な表面に上下逆にして置きます。
11. シートプロテクターの端の位置をシートの下側にマークまたはそれ以外の方法で示します。
12. プロテクターをシートから取り外し、マスキングテープをプロテクターから取り外します。

注記

バックレストを取り付けるときに、挿入したバックレストがプロテクターに引っかからないようにするには、シートのリオン部分の最も近い、シートプロテクター的最上端をわずかに巻きます。

13. 図4 シートプロテクター(2)が覆う表面の形に細心の注意を払い、シートの輪郭(1)によりよく合うように、プロテクターをゆっくりと形成します。
14. シートプロテクターの位置に注意し、石鹸水またはアルコールで約4インチの四方の領域を掃除します。
15. シートプロテクターから粘着性ライナーを取り外し、シートプロテクターを規定の位置に置きます。
16. シートプロテクターの中央から外側に押しつけ、プロテクターとシートの上に閉じ込められた気泡を取り除きます。
17. 濡れる前や極端な温度に置く前に、接着剤が完全に硬化するために24時間を要します。

シートの取り付け

1. シートを取り付けます。シートを取り付けたら、シートを上から引っ張って、固定されているか確認します。サービスマニュアルを参照してください。
2. グラブストラップが取り付けられている場合は、シートをグラブストラップを通してスライドさせ、取り外しておいたハードウェアでシートを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。
3. グラブレールが取り付けられている場合は、シートを取り外しておいたハードウェアで取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。

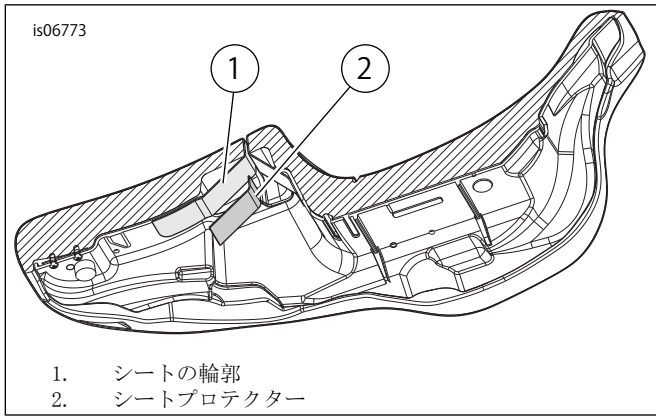


図4。シートの下側

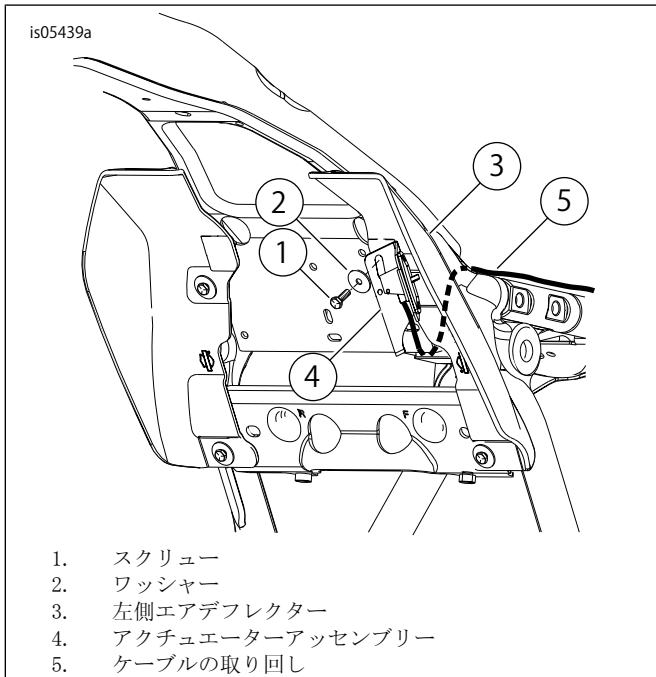


図5。ミッドフレームエアデフレクターを使用したアクチュエーターアッセンブリーの取り付け

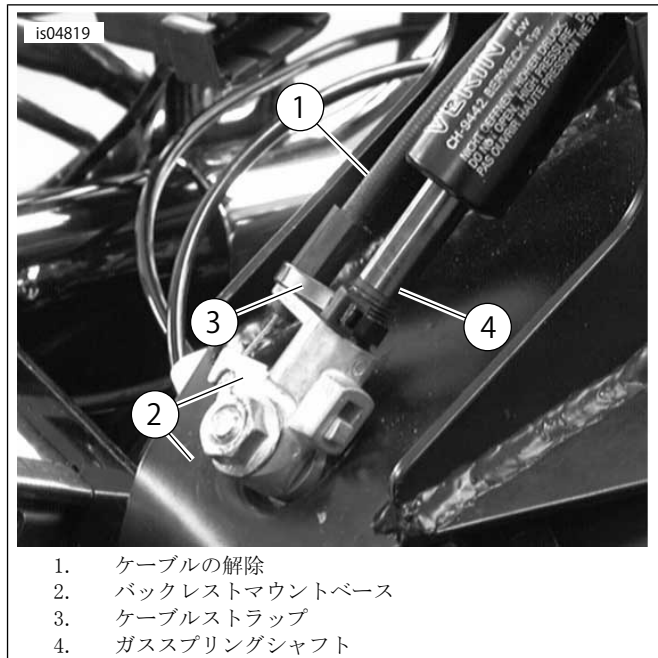


図6。バックレストマウントブラケットにケーブルを接続

バックレストの取り付け

図7図のようにバックレストブラケットにあるレバーを押します。バックレストを挿入し、所定の位置にはまるまで、軽く押します。

▲警告

バックレストを装着したら、上に引っ張り、所定の位置にロックされていることを確認します。バックレストが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00386a)

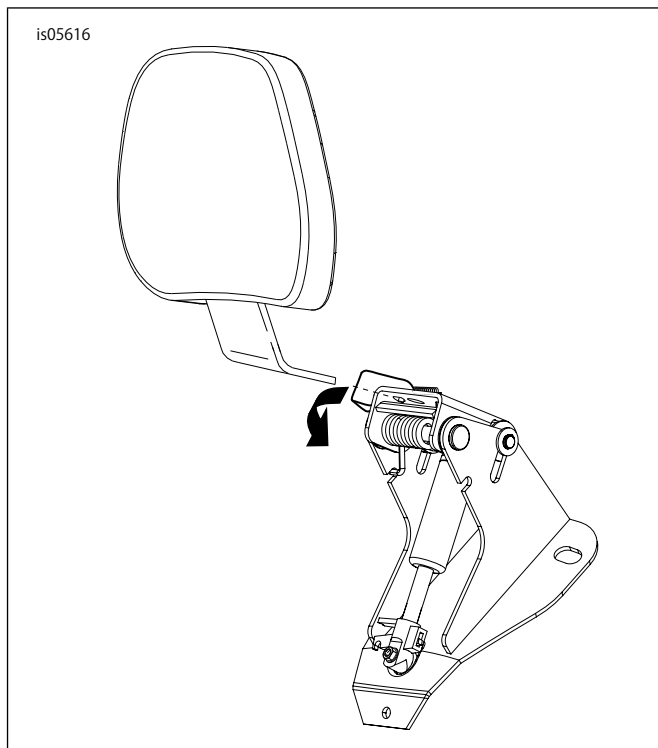


図7。バックレストの取り付け

操作

▲警告

バックレストを装着したら、上に引っ張り、所定の位置にロックされていることを確認します。バックレストが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00386a)

1. 図8アジャストメントハンドルは、バックレストパッドを前方および後方に動かすために使用されます。
2. バックレストパッドを前方または後方(2)に調整するには、ハンドルを押します。バックレストパッドにもたれると、後方に調整しやすくなります。ハンドルを押している間、バックレストに体重をかけないと、バックレストが完全に前方にきます。ハンドルを離すと、バックレストがその位置にロックされます。
3. バックレストパッドを上下(1)に調整するには、パッド背面のノブを引きます。バックレストをご希望の位置にむけて上下に動かし、パッドをご希望の位置にあるときに離します。

注記

シートを完全に前方(3)まで押す際は、注意が必要です。シートを前方に押しだすすぎると、シート素材が破損する可能性があります。

4. 車両の乗り降りを容易にするために、図のように、バックレストパッドを、リリースハンドルを作動させることなく、シート(3)に対して前方に押し出すこともできます。

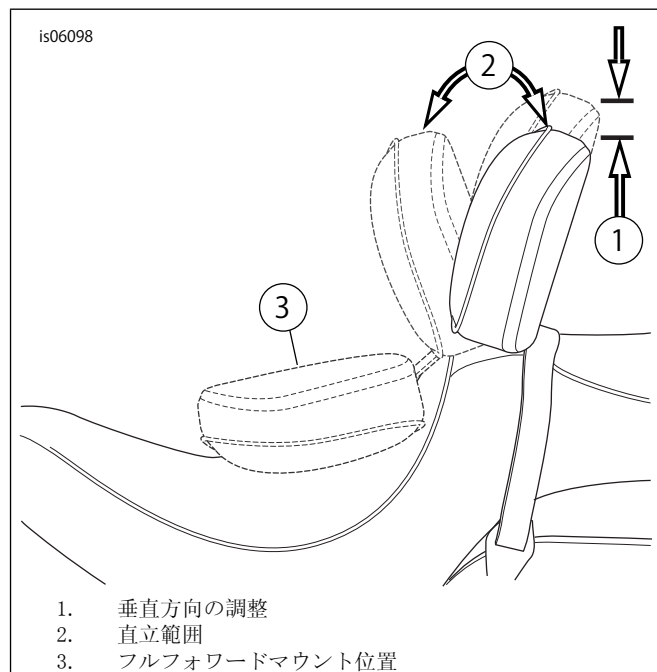


図8。バックレストの位置

交換用パーツ

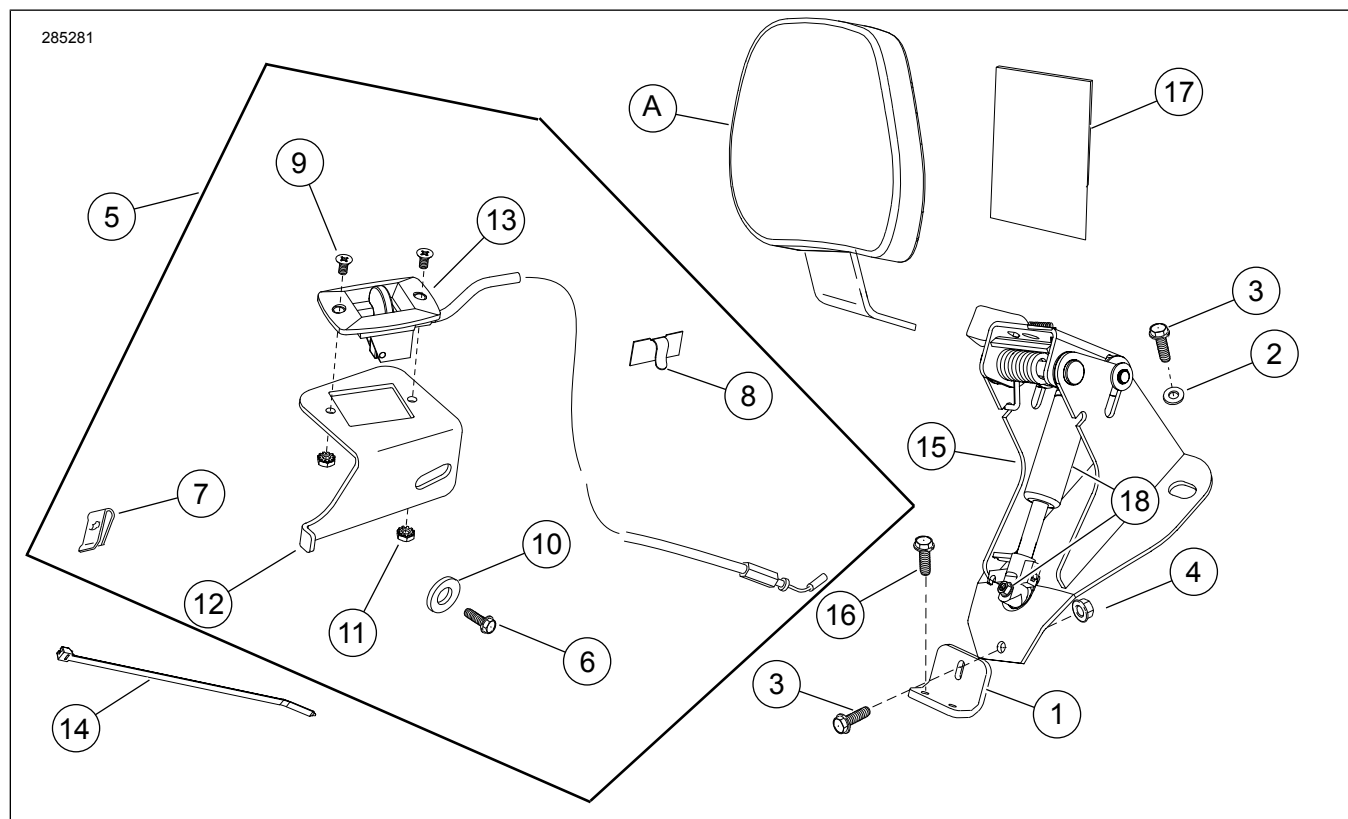


図9。交換用パーツ:FLアジャスタブルライダーバックレストマウントハードウェアキット

表1。交換用パーツ表:アジャスタブルライダーバックレスト

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	マウントブラケット	83990-10
2	ワッシャー(2)	6223
3	スクリュー、1/4-20x3/4インチ(3)	3574
4	ナット、ロッキングフランジ、1/4-20(3)	7716
5	アクチュエーションハンドルキット(アイテム6~13を含む)	52365-09
6	・ スクリュー、1/4-20x3/4インチ	3574
7	・ クリップナット	8108
8	・ ワイヤーガイド	10102
9	・ スクリュー(2)	2933
10	・ ワッシャー	6036
11	・ ロックナット(2)	7838
12	・ ブラケット	別売りなし
13	・ ケーブル付きアクチュエーターハンドル	別売りなし
14	ケーブルストラップ	別売りなし
15	バックレストマウントベース	別売りなし
16	スクリュー、フランジ、1/4-20x5/8インチ(2)	3921
17	シートプロテクター、接着性裏面、31/2x3インチ	52300017
18	ガススプリングキット	52300681
キットには含まれない本文中記載のアイテム:		
A	バックレストパッド	別売り
B	ピボットブラケットリペアキット(ピボットブラケット、レバー、スプリング、ハードウェアを含む)	52342-09